

令和3年度 事業評価書

事業概要 日間賀島地区漁業集落排水施設の建設及び建設後の管理運営を行います

担当課 水道課  
工務係 内線163・164

予算科目 漁業集落排水事業特別会計

予算額	103,025千円	財源内訳	一般会計繰入金	29,092千円	その他	73,933千円
決算額	95,987千円	財源内訳	一般会計繰入金	29,092千円	その他	66,895千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
事業内容	日間賀島浄化センター及びマンホールポンプの維持管理に努めます。	管路・処理場等の設備改良工事を実施し、施設の延命化を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
予算額	34,507,000円	27,896,000円
決算額	32,686,806円	24,003,347円
財源 (一般財源)		
(その他)	32,686,806円	24,003,347円
執行率	94.7%	86.0%
事業実績	浄化センター運転管理委託 マンホールポンプ点検委託 浄化センター汚泥搬出委託 集落排水使用料収納事務委託 浄化センター電気保安管理業務委託 浄化センター等緊急出動委託 浄化センター草積込運搬業務委託 管路等清掃業務委託	浄化センター屋根防水改修工事 一式 処理場等設備改良工事 処理場内設備等整備・取替 3基 仕切弁設置工事 一式

評価 (CHECK)

事業指標	健全な事業経営を行うための使用料収納率向上	施設改良工事による施設の延命化
目標値	収納率97%	整備取替 3基
実績値	収納率97.1%	整備取替 3基
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	現年度分の収納率は99.3%、滞納分の収納率は37.8%であるが、滞納分は納付計画書どおり分割納付されているため、今後も引き続き使用料を収納していただきます。	浄化センターの汚水処理施設及びポンプ施設の計画的な長寿命化工事が実施ができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	施設管理事業費は横ばい状態であるが、使用料は年々減少傾向にあるため、使用料見直しが必要です。	施設の老朽化が進行しているため、機能保全計画を随時見直し、計画的な建設改良事業を実施します。
改善・対応策	委託業務の内容を見直し、維持管理費の縮減を検討する。また、財源確保のため、令和5年4月に料金改定を行います。	機能保全計画に基づき、処理場等設備改良工事を実施します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要 水道施設の適切な維持管理及び管路の耐震化に努めます

担当課 水道課  
工務係 内線163・165

予算科目 水道事業会計

予算額	1,011,294千円	財源内訳	一般会計補助金・負担金	48,684千円	その他	962,610千円
決算額	947,661千円	財源内訳	一般会計補助金・負担金	46,548千円	その他	901,113千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
事業内容	水の安定供給を図るため、施設等の維持管理に努めます。 水質検査業務 水道施設機器点検業務 量水器取替業務 水道施設維持修繕 漏水調査業務	主要管路の耐震化により、水の安定供給を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
予算額	69,674,000円	88,473,000円
決算額	47,321,780円	72,624,000円
財源 (一般財源)		
(その他)	47,321,780円	72,624,000円
執行率	67.9%	82.1%
事業実績	水質検査業務 毎月実施 水道施設機器点検業務 13箇所 量水器取替業務 1,052件 水道施設維持修繕 85箇所 漏水調査業務 3,158戸	基幹管路非耐震化15,846mのうち 岩屋配水区管路耐震化工事 DCIP-GX φ200 L=337.7mを実施

評価 (CHECK)

事業指標	施設保守点検及び漏水調査等による水の安定供給	基幹管路の耐震化
目標値	有収率90%	当該年度耐震化延長 L=331.4m
実績値	有収率86.01%	当該年度耐震化延長 L=337.7m
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	目標達成のため、不明水量の削減に努める。なお、大規模な漏水事故等はなく安定供給は達成できました。	管路耐震化は住民のライフラインの強化に必要不可欠であるため、引き続き実施する必要があります。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	夜間最低流量の変動が少ないため不明水の発見が困難です。	水道基本計画に基づき、管路耐震化事業を実施しているが、財政計画を随時見直しながら実施する必要があります。
改善・対応策	毎日、夜間最低水量を注視し変動があった場合は、直ちに漏水調査を実施します。	事業計画を随時見直し、管路耐震化工事及び老朽管布設替工事を計画的に実施します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討